和はル	ΙンΥ	申しま	す。 M社	の実習生
で"す。日	本へ来	己二年	半("5) い経	ちました。
M社	ていは機	械核直	しています	。会社の皆
さんには	x c t	感謝し	ています。	特12一番廖
謝したい	人は社	長です	o	
1" F J	412 1	3 時、	F L L" C" A	本を紹介し
ていまし	た。景	色もじ	10 し、人間	も親切だし、
V V E 2	3 12 2	思いま	L to 30	時、日本に
行く事を	決めも	した。	えして、目.	標に向か。
て日本語	を勉強	する事	を決意しま	した。
1" + +	4 2" It	、先生	建口熱ごに	日本語を数
えてもら	いまし	也。私	もよく会話	を練習しま
した。し	かし、	日本口	来たばかり	の時、内気
な性格で	日本語	を間違	える事を恐	れて、あま
り話せま	th r	Lto.	色の事を社	長が分かっ
てくれま	Uto.	社長は	、皆生んに	「ルエンナ
het	話して	1 to 2	い。」と意	いました。
先輩と日	本人は	優しく	て、科は皆	さんとだん
がん話せ	3 £ 5	12 5 1	ました。社	長とも、よ
く「喋りま	L to	うれし	5 s to 2" \$.	0

at 1 は学かたい を応援し 社長 事 D-5 £ 日本語 $\hat{\mathcal{J}}$ に聞 5-It' B n 5 u V ŧ #4 語 い 7 0 1) E 出 E 簡 2 力 社 葉 を使 to H Y' 世 明 Ν 7" 15 l) 4 0) 分 7 7 n to 6 3 1) 1) 0) 扩 色 学 t 棄 te U ŧ 1 5 経 傾 Ę 6 to the 7 老 可能思 1, 申 T $\tilde{j}\lambda$ h t 11 74 3 B Œ 本 + n 111 1 4 緒に勉強 u _ u Cu メ 3 to 3 1 ぶ事 学 積極性 10 7 7" 24 土 Z 私 3 りり 牛 7 比 10 to 0) £ 7 24 L to 本語が 1 0 3 L 5 10 本語講座 組合 弘 の先 生 申 7" 主 h 0) n < 学 先 乙二新 £ 生 to 0) to Zu 岩 法 思 n 2 1 1 文 to ŧ 丰 走 ء L 先 か数 事 Ā 日本 to V' 3 0 ٦4 かりか 力 語をも 123の 試 と勉強 ν £ たい 12 L E

類を受けし行く 前には 社長 ロテ スト を作 £ 夜腥 なっ 当生 9 い の時 1 C #/ 3 4 7 全部帰。 £ £ かテ h V 松泽 7 L to 10" 2 L 3 間 をし 社 長 1 7 は待 社 7 \mathcal{V}^{t} た 6 3 と感動 を見 史 5 图 い出 t Z の事 l te 頑張 と思い りたい Y == # 6 1-N 3 12 した時 嬉 て"す 7 も U 10 fo 社 3 6 7 長に心か 廖謝 C4] 5 to L1 f 私の誕生 買 仁社 12 T # を 7 华 7 ŧ 先輩 嵂 5 /1° -元 7 楽し t2 Y to 主 L かり 来た ばかり 7" f DA 家族 12 臂 to 0) 11 と友達 11" いな 5 寂 ۲" *ħ*-社 to 5 10 to 1+ 長と当 会 メ h 1 今 季 2 E 7" 7 比 H f X 社長 勢して It た時は助 困っ 11 7 < n 7 時勺嚴 V^{1} ٤١١ 3 1+ 12 FG £ 10 ι\ n $\int t^{\overline{u}}$ い 口数元 12 L 5 17-5 ゎー 土 社 Z # 7 ち事 を忘 事を頑 7 Ð 5 n \sim 5 5 仕 n ŧ 張 思 りた Vい 走す 日本で 3 残 E 7 0) 0 ES ES 生活を と楽 過 と思います。 246 to 1 + h < 社長 ナリル 当 あり 本 かいと £ at-10 5